



2021年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年2月14日

上場会社名 株式会社ワイヤレスゲート 上場取引所 東
 コード番号 9419 URL <https://www.wirelessgate.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 濱 暢宏
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO管理本部長 (氏名) 高野 裕幸 TEL 03-6433-2045
 定時株主総会開催予定日 2022年3月24日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月24日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	9,776	△9.0	△283	—	△337	—	△388	—
2020年12月期	10,745	△5.2	71	△26.2	61	△8.1	△139	—

(注) 包括利益 2021年12月期 △427百万円 (—%) 2020年12月期 △239百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	△36.22	—	△46.8	△9.9	△2.9
2020年12月期	△13.07	—	△17.5	1.6	0.7

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 △42百万円 2020年12月期 -百万円

(注) 2020年12月期及び2021年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	3,036	892	28.5	80.57
2020年12月期	3,752	802	21.2	74.15

(参考) 自己資本 2021年12月期 864百万円 2020年12月期 795百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	297	234	657	1,360
2020年12月期	239	△107	△270	1,148

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2022年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,004	△7.9	200	—	50	—	9	—	0.91

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 一社、除外 一社 株式会社closip

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
② ①以外の会計方針の変更： 無
③ 会計上の見積りの変更： 無
④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2021年12月期	10,779,774株	2020年12月期	10,779,774株
2021年12月期	53,000株	2020年12月期	53,000株
2021年12月期	10,726,774株	2020年12月期	10,649,816株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	9,650	△8.9	△211	—	△218	—	△308	—
2020年12月期	10,592	△5.0	195	15.2	186	24.8	△341	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期	△28.72	—
2020年12月期	△32.03	—

(注) 2020年12月期及び2021年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	2,715	570	20.0	50.58
2020年12月期	3,596	857	23.7	78.92

(参考) 自己資本 2021年12月期 542百万円 2020年12月期 850百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）6ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	4
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	5
(4) 今後の見通し	6
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	7
3. 連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 連結貸借対照表	8
(2) 連結損益及び包括利益計算書	10
(3) 連結株主資本等変動計算書	11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	16

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	増減額	増減率 (%)
売上高	10,745,349	9,776,033	△969,316	△9.0
営業利益又は営業損失 (△)	71,801	△283,909	△355,710	—
経常利益又は経常損失 (△)	61,721	△337,677	△399,399	—
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)	△139,186	△388,543	△249,356	—

当連結会計年度(2021年1月1日～2021年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染防止対策として緊急事態宣言が発令されるなど経済活動への制約が続いており、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような中、当社では新たに商品化を進めた周辺サービスの新規契約獲得は堅調に推移しておりますが、主力事業であるWiMAXの契約伸び悩みもあり、売上高は足踏み状態が続いております。一方で既存事業のコスト削減、新たな収益の柱を構築するべく、収益性の高い新商品を積極的に展開した結果、売上総利益率は37.5%（前年同期は32.2%）と改善しました。

営業損益につきましては、取引先であるフォン・ジャパン株式会社において私的整理のおそれが生じたことに伴い、前渡金及び売掛金の一部に回収不能が見込まれることから、それぞれ販売手数料への振替及び貸倒引当金の計上を行った結果、営業損失となりました。

経常損益につきましては、持分法適用の関連会社である株式会社closipの計画下振れによる持分法による投資損失42,305千円、特別損益につきましては、出資先に対する投資有価証券の評価について検討した結果、投資有価証券評価損76,534千円を計上しております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、9,776,033千円(前年同期比9.0%減)、営業損失283,909千円(前年同期は営業利益71,801千円)、経常損失337,677千円(前年同期は経常利益61,721千円)、親会社株主に帰属する当期純損失388,543千円(前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失139,186千円)となりました。

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであります。売上高につきましては区分して記載しており、それぞれの事業ごとの取組みは次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間から売上高の管理区分および名称を変更しております。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	増減額	増減率 (%)
ワイヤレス・リモートサービス事業	10,592,911	9,650,521	△942,390	△8.9
ワイヤレスゲートWi-Fiサービス	10,592,911	9,648,744	△944,166	△8.9
リモートライフサポートサービス	—	1,776	1,776	—

① ワイヤレス・リモートサービス事業

当連結会計年度における売上高は9,650,521千円（前年同期比8.9%減）となりました。

・ワイヤレスゲートWi-Fiサービス

ワイヤレスゲートWi-Fiサービスの売上高の約8割を占めるWiMAXについては、市場の飽和及びコロナ禍の長期化によって計画を下回る状況が続いております。一方で「ワイヤレスゲートWi-Fi+スマホ保険付き/PC保険」、「ウイルスバスター」、「ピカプロDX」等の新商品の販売が好調であり計画を上回って推移しております。

この結果、ワイヤレスゲートWi-Fiサービスの当連結会計年度における売上高は9,648,744千円（前年同期比8.9%減）となりました。

・リモートライフサポートサービス

「WiMAX+ 5G」または「クラウドWi-Fi」のレンタル販売サービスの個人及び法人需要の開拓と、通信サービスを含むソリューションの法人販売にて売上を伸ばしました。リモートライフサポートサービスは当連結会計年度の計数目標には織り込んでいなかったものの、小規模ながら売上獲得となりました。

この結果、リモートライフサポートサービスの当連結会計年度における売上高は1,776千円となりました。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)	増減額	増減率 (%)
LTE-X事業	152,438	125,512	△26,926	△17.7

② LTE-X事業

当連結会計年度における売上高は125,512千円（前年同期比17.7%減）となりました。

リモートワークソリューション、教育ICTソリューション、IoTソリューションなどのクラウド事業、およびプライベートLTE構築支援事業を行っております。クラウド事業は、安全・簡便なテレワークソリューションの提供や、各種IoT機器を安全に接続したいニーズなどに対応したソリューションを提供することで、順調に事業が拡大しております。

この結果、LTE-X事業の当連結会計年度における売上高は125,512千円（前年同期比17.7%減）となりました。

なお、第3四半期連結会計期間から連結子会社であった株式会社closipを連結の範囲から除外しており、LTE-X事業の当連結会計年度の売上高には、第3四半期連結会計期間以降の売上高は含まれておりません。

※新旧区分による売上高

(下線は、変更部分を示しております。)

前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)		前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	
旧区分による売上高		新区分による売上高	
① ワイヤレス・ブロードバンド事業		① ワイヤレス・リモートサービス事業	
・モバイルインターネットサービス	9,744,009千円	・ワイヤレスゲートWi-Fiサービス	10,592,911千円
・公衆無線LANサービス	510,357千円	・リモートライフサポートサービス	一千円
・オプションサービス	134,876千円		
・レンタルWi-Fiサービス	137,141千円		
・その他	19,590千円		
② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業			
・その他法人向けサービス (注)	46,935千円		
② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業		② LTE-X事業	
・LTE-X事業	152,438千円		152,438千円
合計	10,745,349千円	合計	10,745,349千円

(注) 旧区分における「②ワイヤレス・ビジネスドメイン事業 その他法人向けサービス」は、新区分においては、「①ワイヤレス・リモートサービス事業 ワイヤレスゲートWi-Fiサービス」に含めて計上しております。

※新旧区分による売上高

(下線は、変更部分を示しております。)

当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)			
旧区分による売上高		新区分による売上高	
① ワイヤレス・ブロードバンド事業		① ワイヤレス・リモートサービス事業	
・モバイルインターネットサービス	8,359,041千円	・ワイヤレスゲートWi-Fiサービス	9,648,744千円
・公衆無線LANサービス	834,427千円	・リモートライフサポートサービス	1,776千円
・オプションサービス	165,842千円		
・レンタルWi-Fiサービス	163,421千円		
・その他	72,941千円		
② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業			
・その他法人向けサービス (注)	54,847千円		
② ワイヤレス・ビジネスドメイン事業		② LTE-X事業	
・LTE-X事業	125,512千円		125,512千円
合計	9,776,033千円	合計	9,776,033千円

(注) 旧区分における「②ワイヤレス・ビジネスドメイン事業 その他法人向けサービス」は、新区分においては、「①ワイヤレス・リモートサービス事業 ワイヤレスゲートWi-Fiサービス」に含めて計上しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)	増減額	増減率 (%)
流動資産	2,891,091	2,410,811	△480,279	△16.6
固定資産	861,273	626,165	△235,108	△27.3
資産合計	3,752,365	3,036,977	△715,388	△19.1
流動負債	2,740,026	2,042,622	△697,404	△25.5
固定負債	210,004	101,700	△108,304	△51.6
負債合計	2,950,031	2,144,322	△805,709	△27.3
純資産合計	802,334	892,655	90,321	11.3
負債・純資産合計	3,752,365	3,036,977	△715,388	△19.1

(資産の部)

当連結会計年度末における資産の額は、前連結会計年度末に比べ715,388千円減少し3,036,977千円となりました。

当連結会計年度末における流動資産の額は、前連結会計年度末に比べ480,279千円減少し2,410,811千円となりました。これは主に、現金及び預金が212,493千円増加した一方で、売掛金が267,603千円、前渡金が397,510千円、商品が18,786千円減少したためであります。

当連結会計年度末における固定資産の額は、前連結会計年度末に比べ235,108千円減少し626,165千円となりました。これは主に、投資有価証券が273,464千円、長期未収入金が133,846千円増加した一方で、有形固定資産が38,865千円、ソフトウェアが101,699千円、長期前払費用が169,753千円、保険積立金が203,216千円減少したためであります。

(負債の部)

当連結会計年度末における負債の額は、前連結会計年度末に比べ805,709千円減少し2,144,322千円となりました。

当連結会計年度末における流動負債の額は、前連結会計年度末に比べ697,404千円減少し2,042,622千円となりました。これは主に、未払金が63,795千円増加した一方で、買掛金が330,785千円、短期借入金が50,000千円、1年内返済予定の長期借入金が264,960千円、未払法人税等が36,841千円、1年内償還予定の新株予約権付社債が60,000千円

減少したためであります。

当連結会計年度末における固定負債の額は、前連結会計年度末に比べ108,304千円減少し101,700千円となりました。これは主に、長期借入金が108,408千円減少したためであります。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ90,321千円増加し892,655千円となりました。これは主に、資本剰余金が457,429千円増加した一方で、利益剰余金が388,543千円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ212,493千円増加し、1,360,954千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは297,306千円の収入（前年同期は239,629千円の収入）となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純損失422,350千円、仕入債務の減少323,016千円があった一方で、売上債権の減少251,642千円、貸倒引当金の増加132,968千円、投資有価証券評価損76,534千円、前渡金の減少372,152千円、長期前払費用の減少162,974千円が発生したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは234,643千円の収入（前年同期は107,399千円の支出）となりました。この主な要因は、短期貸付金の回収による収入99,817千円、保険積立金の解約による収入201,456千円があった一方で、無形固定資産の取得による支出19,166千円、投資有価証券の取得による支出20,000千円、敷金の差入による支出16,100千円が発生したことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは657,432千円の収入（前年同期は270,854千円の支出）となりました。これは、資金増加要因として、非支配株主からの払込みによる収入1,012,000千円が発生し、資金減少要因として、長期借入金の返済による支出354,568千円が発生したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当連結会計年度におきましては、売上高が減少傾向の中において、不採算事業の撤退及び既存事業のコスト削減を進めつつ、WiMAX以外の新たな柱を構築するべく積極的に新サービスへの取り組みを実施いたしました。そのような中、原価率の改善など結果も出てきておりますが、さらなる収益基盤の強化が必要であると考えております。

次期(2022年12月期)につきましては、成長戦略に沿って売上高の成長を進めるべく、2021年下期から取り組みを強化している通信販売代理店様との協業を深め、従来のエリアだけではなく全国的に販売網を構築していきます。更には、地方自治体との連携を強化して、地域の通信サービス等の需要獲得を目指していきます。

これらを踏まえ、次期(2022年12月期)の連結業績予想は、以下となります。

2022年12月期の連結業績予想

	2021年12月期 (実績)	2022年12月期 (予想)	増減率
売上高	9,776百万円	9,004百万円	△7.9%
営業利益又は営業損失(△)	△283百万円	200百万円	－%
経常利益又は経常損失(△)	△337百万円	50百万円	－%
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△388百万円	9百万円	－%

※上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループでは、財務情報の期間比較や他社との比較可能性等を考慮し、日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準 (I F R S) の適用につきましては、国内外の諸情勢等を考慮のうえ、その必要性が高まった際には適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,148,460	1,360,954
売掛金	1,099,338	831,734
商品	47,624	28,838
前渡金	397,517	6
前払費用	188,443	188,697
未収還付法人税等	-	1,098
その他	25,650	14,547
貸倒引当金	△15,943	△15,065
流動資産合計	2,891,091	2,410,811
固定資産		
有形固定資産		
建物	28,906	26,390
減価償却累計額	△17,603	△16,959
建物(純額)	11,303	9,430
その他	351,966	281,449
減価償却累計額	△269,509	△235,986
その他(純額)	82,456	45,463
有形固定資産合計	93,759	54,894
無形固定資産		
投資その他の資産	114,713	6,408
投資有価証券	145,300	418,765
長期前払費用	250,676	80,923
保険積立金	203,216	-
長期未収入金	56,964	190,810
繰延税金資産	30,877	31,335
その他	22,729	33,838
貸倒引当金	△56,964	△190,810
投資その他の資産合計	652,800	564,862
固定資産合計	861,273	626,165
資産合計	3,752,365	3,036,977

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,239,777	908,991
短期借入金	550,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	364,968	100,008
未払金	440,768	504,563
1年内償還予定の新株予約権付社債	60,000	-
未払法人税等	36,841	-
その他	47,671	29,058
流動負債合計	2,740,026	2,042,622
固定負債		
長期借入金	200,042	91,634
資産除去債務	9,962	10,066
固定負債合計	210,004	101,700
負債合計	2,950,031	2,144,322
純資産の部		
株主資本		
資本金	908,009	908,009
資本剰余金	787,727	1,245,157
利益剰余金	△772,681	△1,161,224
自己株式	△127,657	△127,657
株主資本合計	795,398	864,285
新株予約権	6,935	28,369
純資産合計	802,334	892,655
負債純資産合計	3,752,365	3,036,977

(2) 連結損益及び包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	10,745,349	9,776,033
売上原価	7,283,225	6,111,562
売上総利益	3,462,123	3,664,470
販売費及び一般管理費	3,390,322	3,948,379
営業利益又は営業損失(△)	71,801	△283,909
営業外収益		
受取利息	3	31
未払配当金除斥益	1,125	-
受取ロイヤリティー	7,585	1,001
貸倒引当金戻入額	4,500	800
その他	1,190	642
営業外収益合計	14,404	2,475
営業外費用		
支払利息	4,494	7,263
持分法による投資損失	-	42,305
長期前払費用償却	13,999	1,936
株式交付費	163	-
投資事業組合運用損	5,507	2,838
保険解約損	-	1,759
その他	318	139
営業外費用合計	24,484	56,243
経常利益又は経常損失(△)	61,721	△337,677
特別損失		
固定資産除却損	0	1,359
投資有価証券評価損	8,246	76,534
減損損失	191,684	6,778
事業再編損	79,970	-
特別損失合計	279,901	84,672
税金等調整前当期純損失(△)	△218,179	△422,350
法人税、住民税及び事業税	25,959	5,377
法人税等調整額	△4,959	△457
法人税等合計	20,999	4,919
当期純損失(△)	△239,179	△427,269
(内訳)		
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△139,186	△388,543
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△99,992	△38,726
包括利益	△239,179	△427,269
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△139,186	△388,543
非支配株主に係る包括利益	△99,992	△38,726

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	896,078	940,948	△633,494	△127,657	1,075,874
当期変動額					
新株の発行	11,931	11,931			23,863
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△139,186		△139,186
連結子会社株式の取得による持分の増減		△172,622			△172,622
連結子会社の増資による持分の増減		7,470			7,470
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	11,931	△153,220	△139,186	—	△280,476
当期末残高	908,009	787,727	△772,681	△127,657	795,398

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	6,935	122,840	1,205,650
当期変動額			
新株の発行			23,863
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△139,186
連結子会社株式の取得による持分の増減		△27,377	△200,000
連結子会社の増資による持分の増減		4,529	12,000
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	—	△99,992	△99,992
当期変動額合計	—	△122,840	△403,316
当期末残高	6,935	—	802,334

当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	908,009	787,727	△772,681	△127,657	795,398
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△388,543		△388,543
連結子会社の増資による持分の増減		457,429			457,429
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	-	457,429	△388,543	-	68,886
当期末残高	908,009	1,245,157	△1,161,224	△127,657	864,285

	新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
当期首残高	6,935	-	802,334
当期変動額			
親会社株主に帰属する当期純損失 (△)			△388,543
連結子会社の増資による持分の増減		614,570	1,072,000
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	21,434	△614,570	△593,135
当期変動額合計	21,434	-	90,321
当期末残高	28,369	-	892,655

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純損失 (△)	△218,179	△422,350
減価償却費	84,296	42,268
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,257	132,968
受取利息	△3	△31
株式報酬費用	-	21,434
支払利息	4,494	7,263
持分法による投資損益 (△は益)	-	42,305
投資有価証券評価損益 (△は益)	8,246	76,534
投資事業組合運用損益 (△は益)	5,507	2,838
売上債権の増減額 (△は増加)	△20,105	251,642
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△45,277	18,786
減損損失	191,684	6,778
事業再編損	79,970	-
固定資産除却損	0	1,359
前渡金の増減額 (△は増加)	△67,152	372,152
仕入債務の増減額 (△は減少)	△97,723	△323,016
長期前払費用の増減額 (△は増加)	178,507	162,974
未払金の増減額 (△は減少)	46,731	74,802
その他	28,872	△131,130
小計	174,610	337,579
利息の受取額	3	31
利息の支払額	△4,458	△7,238
法人税等の還付額	69,867	-
法人税等の支払額	△4,893	△33,865
その他の収入	4,500	800
営業活動によるキャッシュ・フロー	239,629	297,306
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△20,132	△11,363
無形固定資産の取得による支出	△70,841	△19,166
投資有価証券の取得による支出	△20,000	△20,000
短期貸付金の回収による収入	-	99,817
敷金の回収による収入	7,249	-
敷金の差入による支出	△3,674	△16,100
保険積立金の解約による収入	-	201,456
投資活動によるキャッシュ・フロー	△107,399	234,643
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	250,000	-
長期借入金の返済による支出	△356,648	△354,568
株式の発行による収入	23,863	-
非支配株主からの払込みによる収入	12,000	1,012,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△200,000	-
配当金の支払額	△69	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△270,854	657,432
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△138,624	1,189,382
現金及び現金同等物の期首残高	1,287,084	1,148,460
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△976,888
現金及び現金同等物の期末残高	1,148,460	1,360,954

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

当社グループは、ワイヤレス・ブロードバンド関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり純資産額	74.15円	80.57円
1株当たり当期純損失(△)	△13.07円	△36.22円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	－円	－円

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり当期純損失であるため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
1株当たり当期純損失		
親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△139,186	△388,543
普通株主に帰属しない金額(千円)	－	－
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	△139,186	△388,543
期中平均株式数(株)	10,649,816	10,726,774
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	－	－
普通株式増加数(株)	－	－
(うち新株予約権) (株)	(－)	(－)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	－	2021年2月25日開催の取締役会決議による第11回新株予約権(新株予約権の総数1,325個、目的となる株式数132,500株)、第12回新株予約権(新株予約権の総数500個、目的となる株式数50,000株)

(重要な後発事象)

該当事項はありません。